

# 海星学院 全国1勝ならず

## 高校総体バスケット女子



第4クォーター、タイムアウト後に声を掛け合っ  
てコートに立つ海星の選手たち

【福島】全国高校総体合  
育大会東北総体が28日、  
開幕した。初日は福島県で  
バスケットボールの1回戦  
が行われ、女子・海星学院  
は千葉経済大附属と対戦。  
74-104で敗れ、全国初  
白星はつかめなかった。

(吉本大樹)

千葉経済大附属104  
74海星学院

持ち味とする粘り強い守  
備からの速攻を武器に初戦  
突破を狙った海星学院。立  
ち上がりはリバウンドから  
うまく攻撃につなげ、互角  
に戦った。第2クォーター  
から相手の堅い守備で攻撃  
のリズムを崩すと、終了間  
際にはパスミスから連続失

点。第3クォーター以降は、  
シュートミスからオフエン  
スリバウンドを奪われ、点  
差を詰められなかった。  
エースの荒沢は厳しいマ  
イクに遭った。事前に対策  
を練っていた4対4の展開  
に持ち込もうとしたが得点  
できないシーンも目立ち、  
中川哲夫コーチは「練習通  
りのプレーをゲームで見せ  
られなかった」と悔しがっ  
た。

後半は3ポイントシュー  
トを絡め、流れを変えよう  
とした荒沢だが「相手のフ  
エイスガードを破れなかつ  
たのは自分の責任」と厳し  
い表情を浮かべた。一時は  
得意のドライブから互角の  
攻防を演じ「いつも通りの  
プレーができた。後悔はな

## 「中島先生のため」 チーム一丸

試合前に選手、コーチがよく  
口にした「海星のバス  
ケットを見せたい」。故・中島洋  
介前監督の下で磨いたプレー  
を発揮しようとチームが一丸  
になった。

登別緑陽中出身の中村莉珠  
マネージャーもパンチで声をか  
らした。膝のけがと原因不明  
の視力障害に苦しんでいた  
時、前監督に選手からの転身  
を勧められた。温厚で気さく  
な性格。「お前がマネージャー  
だったらいいのになあ」と背  
中を押された。

プレー方針の違いをめぐっ  
て「何回も分裂するたびに話  
し合ってきた」。選手として  
コートに立てず「やり残した  
気持ち」もある。それでも試  
合当日は、汗だくでベンチに  
戻る選手たちの背中をたたき  
ハイタッチ。試合前、指導陣  
からは「中島先生も見ている  
と思う。全力で頑張ろう」と  
の激励。「マネージャーとして  
やり切ろう」と海星のバス  
ケットを支えた。

全国出場が悲願だった海  
星。2度目の大舞台が終わり、  
中川哲夫コーチは「全国で勝  
ち上がれるバスケットをしなけれ  
ば」、武田響介コーチは「必  
ずインターハイに戻ってきて  
次こそ1勝したい」。受け継  
いだスタイルで、さらなる高  
みを目指していく。



第2クォーター、ドリブルで相手DFをか  
わす海星・荒沢

い」と前を向いた。  
▽女子1回戦  
千葉経済大附属  
28283018  
27151418  
74 海星学院